

※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡しください。

取付け手順

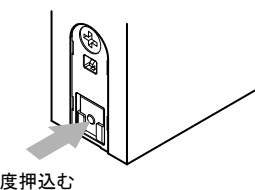
- ①戸の切欠きに合わせ、ベースを取付けネジで取付けます。
- ②戸上部に開けた穴に、突上げ防止本体を完全に叩き込み、突上げ防止ネジをいっぱいまでネジ込みます。
(叩き込みはプラスチックハンマーなどを使用し、突上げ防止ネジを外した状態で行ってください。)
- ③アンダーカットに合ったガイドを取付けネジで取付けます。
(取付け位置は図参照)
- ④戸をガイドにまたがせ、吊り込みます。
- ⑤アンダーカットが指定寸法になるように、吊車の調整ネジを調整します。
- ⑥突上げ防止ネジを回し、上吊りレールとの隙間を1ミリに調整します。
- ⑦クローザー本体のパネが縮んでいるのを確認し、ベースにスライドさせ、固定ネジで固定します。

初回の動作方法

- ①戸をゆっくりと閉めます。
- ②戸が完全に閉まる前で止まりますが、力を入れて戸を完全に閉めてください。完全に閉まる時に、クローザー本体から「パチン」と音がします。
- ③戸の開け閉めを行い、クローザーが正常に作動することを確認してください。
- ④カバーを取付けます。

※戸を完全に閉めても「パチン」と音がしない場合

戸尻側に見えるクローザー本体の四角穴の中の金属部品を5ミリ程度押込んでください。それでも音がしない場合は、ガイドの取付け位置を間違えている可能性があります。ガイドの取付け位置を確認していただき、再度「初回の動作方法」を行ってください。

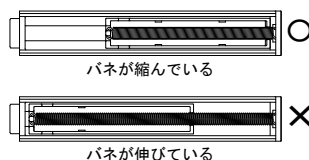
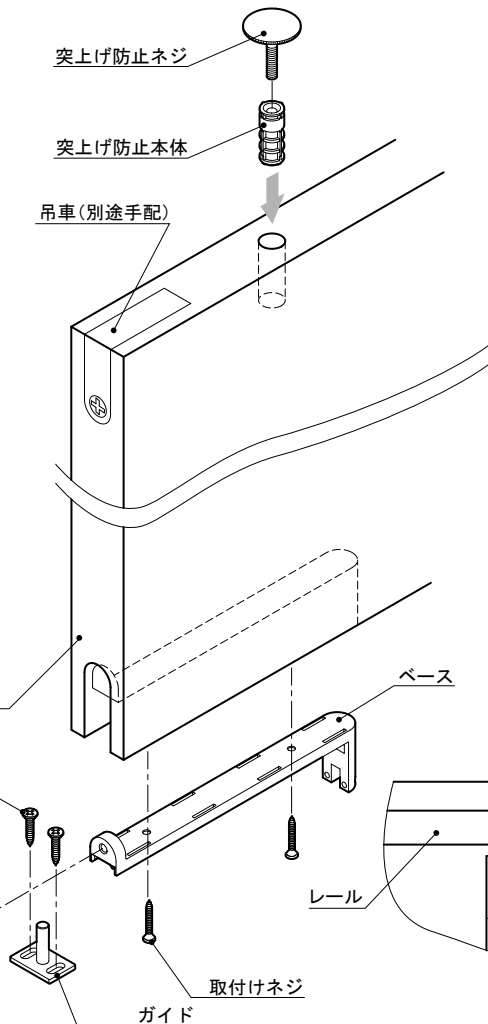


※「パチン」と音がするが、戸が完全に閉まらない場合
ガイドの位置が戸尻側に寄り過ぎています。隙間分ガイドの位置を戸先側にずらしてください。



小 (10±1ミリ用) 大 (15±1ミリ用)

ガイドの種類



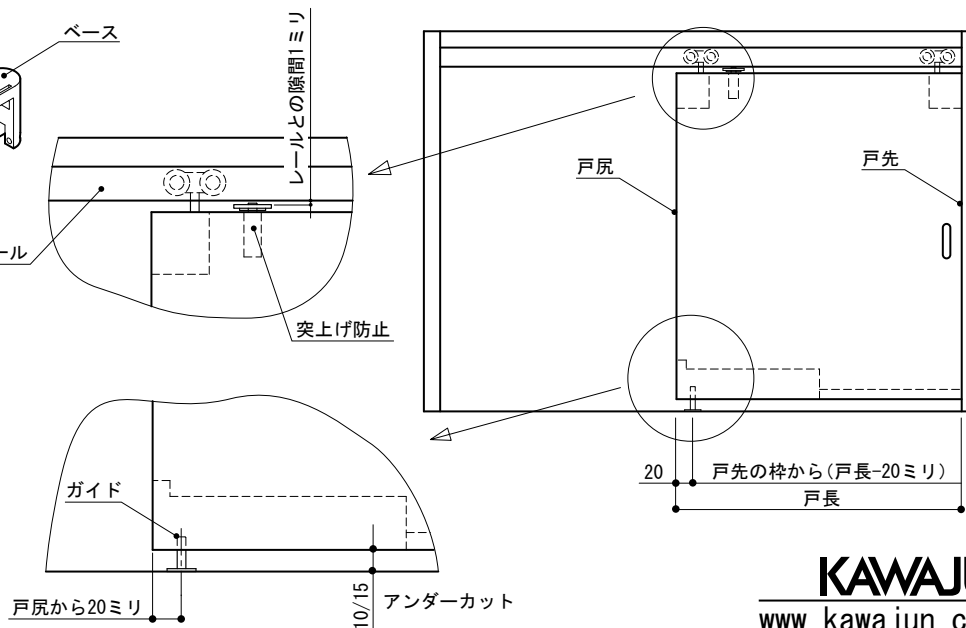
※クローザー本体の取付け時の状態

△ 取付けに関するご注意

- 本製品は、一般家庭の室内専用です。公共施設や屋外での使用はおやめください。また、温度変化の著しい場所への取付けはおやめください。
- 戸の厚さは30ミリ以上を推奨します。30ミリ以上でも戸の材質や強度により、使用できない場合があります。
- 戸の重量は25kg以下でご使用ください。
- アンダーカットは10ミリ/15ミリに対応しています。それぞれ、±1ミリの範囲でご使用ください。
- 本製品は、強度のある場所に取付けてください。強度のない場所に取付けると、破損してケガをしたり、建具にキズを付ける場合があります。
※取付け後は必ず正常に動作するか確認してください。
- 別途手配していただく吊車は、**金属ベアリング**の物をご使用ください。ベアリングの無い物や、樹脂ベアリングの物を使用しますと、戸が閉まりきらない場合があります。
- 当社の自動キャッチ型鎌錠 (KPシリーズ) との併用は出来ません。

△ ご使用に関するご注意

- 本製品は、戸を閉めるための補助装置です。使用する環境や温度変化、操作方法により、閉じる速度にバラツキがでます。
- 戸には寄りかからないでください。破損してケガをしたり、建具を壊してしまう場合があります。
- 戸を勢よく閉めると、適正に作動しません。また、破損の原因になります。



ガイドの取り付け位置